



TOKYO 2020

大会関係者用バスに配備する タブレットの購入

輸送局

2020年2月12日 東京都作業部会

1 審議事項

大会関係者の輸送を安全・確実に行うため、大会関係者輸送用バス車両に配備するタブレットを購入する。

2 背景

大会関係者を輸送するバスの運行においては、TOYOTAで開発中のバス運行管理システムと連携し、バス乗務員に対し、①運行ルートのナビ及びルート変更時の情報提供、②バス車両の位置情報の把握、③出勤から退勤までの業務案内を行う。

なお、このシステムをタブレット上で動作させるためには、Androidアプリであることが求められているため、対応する機器を用意し、業務を行う。

3 予定調達台数

1,800台（内訳：TA700台, TM1,000台, TF100台）

※首都圏会場用で使用し、地方会場では使用しない予定

4 執行見込額

執行見込額 V4予算範囲内

5 予定調達方式

特別契約（パートナー供給契約）

6 その他

今回購入するタブレットについては、Wi-Fiモデルとなっており、機器単体では、データ通信ができない。そのため、各バス車両において本タブレットを運用するためには、別途通信機器が必要であることから、今回のタブレット購入とは別に、購入手続きを行う予定である。また、バス車両への固定用ホルダーについても併せて購入手続きを行う予定である。

- ・ポケットWi-Fi 約1,000台
(優先供給権：NEC)
- ・ポケットWi-Fi用SIMカード 約1,000枚
(優先供給権：docomo)
- ・バス車体接続用ホルダー 約1,800台

※ いずれの機器、装置について、台数、費用は精査中。

※タブレットの台数とポケットWi-Fiの台数が異なるのは、TMバスのうち、約740台に別途設置される車載Wi-Fiをタブレットのデータ通信に活用するため。